

グループの力

なぜ、グループなのか。ファシリテーターとは何か。ファシリテーションとは何をするのか。

現在、教育・医療・福祉・地域...と、あらゆる領域でグループ・アプローチが行われています。そうしたグループ・アプローチに関心のある方や、既に現場でファシリテーターとして実践を重ねている方達が集う場としてファシリテーション研究会はできました。本年度は、様々な領域で活動するファシリテーターとの出会いを通して、自身のフィールドや自分自身にあったファシリテーションを考える機会になることを願い、全6回のワークショップを実施します。

第1回目は、日本で保育士として働いた後、イギリスの大学院でパーソンセンタード・アプローチを学び、日本で10年以上一般の参加者を対象としたエンカウンター・グループをされている三國牧子さんを講師・ファシリテーターにお招きしました。ふるってご参加ください。

2012年6月3日 [日]

会場

西宮市大学交流センター

〒663-8035 西宮市北口町1番2号 ACTA西宮東館6階
阪急神戸線 西宮北口駅より北東へ徒歩2分

講師・ファシリテーター

三國牧子 (九州産業大学)

時間

10:30～16:30 (開場10:15)

午前は講義、午後はグループ体験となります。

参加費

4000円

参加申込方法

電子メールで下記アドレスまでお申し込みください。

facilitation2012@gmail.com

件名は「研修会参加希望」とし、①氏名、②所属・職名、

③連絡先(電話番号)を明記してください。

折り返し参加の可否をお知らせしますので、

その後参加費をお振込みください。

定員(20名)になり次第、受付を終了します。



三國牧子 Makiko MIKUNI

九州産業大学国際文化学部臨床心理学科准教授。
The World Association for Person Centered & Experiential Psychotherapy & Counselling理事。University of East Anglia MA in Counselling Studies 修了後、パーソンセンタード・アプローチとエンカウンター・グループの研究実践を重ねる。一般の参加者を募る乗鞍でのエンカウンター・グループは今年度で11年を迎える。書籍『パーソンセンタード・アプローチの最前線 -PCA 諸派のめざすもの』共監訳 (コスモス,2,007) 他

会場

西宮市大学交流センター

〒663-8035 西宮市北口町1番2号

ACTA西宮東館6階

◆ 阪急神戸線 西宮北口駅より北東へ徒歩2分

◆ 駐車場 (30分ごと150円)

ACTA西宮 東館・西館地下 (約600台収容)

西宮市大学交流センターの来館者は、最初の30分無料。駐車券を窓口へお持ちください。

◆ 駐輪場 (3時間まで無料)

ACTA西宮 東館・西館1階

3時間を超えると

【自転車】

東・西館北側エリア 6時間ごと100円

南側エリア 3時間ごと100円

【ミニバイク】 6時間ごと200円

【自動二輪】 6時間ごと



第2回以降の会場は変更になる可能性があります。変更等のお知らせは、随時ホームページ (<http://facilitation2012.jimdo.com/>) に掲載します。

いろんなファシリテーターとの出会いを通して醸成する 自分のファシリテーション

グループ臨床に関心のある方。

自分のファシリテーションの仕方を客観的に振り返ってみたい方。

そういった人達の学びの場として、ファシリテーション研究会はできました。

ファシリテーションの方法は1つではありません。

産業、医療、教育などの領域。参加者の年齢。参加者の置かれた状況。

そういった様々な要素を考えながら、

そのグループのファシリテーションの仕方を考える必要があります。

柔軟に。そして、ひとりよがりにならないために。

この出入り自由のオープンな学びの場を、おおいに活用してください。

2012年度は全6回ワークショップを開催します。参加申込は随時受け付けています。

表面に記載している「参加申込方法」を参考に、標題に研修会の日程と「研修会参加希望」とし、必要事項をご記入の上メールでお申し込みください。研修会は全て午前が講義、午後がグループ体験という構成になります。

第2回 コミュニティ

家族を支えるグループにおける ファシリテーション

不登校の親のグループ事例を元に

2012年7月8日 [日]

中地展生 (帝塚山大学)

第3回 産業

企業メンタルヘルス研修における ファシリテーション

「次もお願いします」と言われる研修のコツ

2012年8月5日 [日]

土井晶子 (神戸学院大学)

第4回 教育

授業で実施する 構成的エンカウンターグループの進め方

担任のニーズや学級風土に応じたプログラムの作り方

2012年10月13日 [土]

金子周平 (鳥取大学)

第5回 医療

統合失調症患者の心理ミーティング

参加者の病態水準によるファシリテーションの違い

日程調整中

野島一彦 (跡見学園女子大学)

第6回 分析

グループにおけるアンケートの活用

プロセスや効果を客観的に振り返る方法として

2012年12月8日 [土]

坂中正義 (福岡教育大学)